

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社サンワード

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		毎年年初の全体ミーティングにて、経営者は会社のあるべき姿を従業員に説明し、共有している。また、従業員と共に一年間の経営目標を立て、新しい目標に会社一丸となって取り組む姿勢が出来ている。									8	9										17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		コンプライアンス遵守の重要性について代表者から社内全体にメールを送付。また、コンプライアンス担当者を任命し、コンプライアンス違反が発生しないよう、関係各所と連携を取りながら担当者による確認を行っている。																				16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引に努め、全従業員に情報を共有している。また、パートナーシップ構築宣言にも登録済みである。													10								16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		自らの事業活動が社会や環境に及ぼす正と負の影響（可能性）を把握し、できる限り環境負荷の少ない原材料を選択し、製品化するよう全従業員で共有している。																					16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産管理担当者を任命しており、自社の知的財産の保護と他社の権利を侵害しないよう努めている。									8.2	9											16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護のため、顧客データは原則社外送付禁止、社内においてもダウンロードなど持ち出しは不可としている。また、社外に持ち出す必要がある場合は事前に相手方と秘密保持契約書結び、情報漏洩防止に取り組んでいる。																					16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		消費者から直接弊社に連絡が取れるようお客様相談室を設置し、顧客の声を社内全体で共有するようにしている。																				16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10			12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																9		11				13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		2022年3月に委託先工場との事業承継を実施した。また、熊本県事業承継引継ぎセンターに登録しており、専門家に相談しながら今後の事業承継計画の策定についても検討を続けている。										8	9											17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8						12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		あらゆる雇用条件および職場環境において、経営者主導により年齢や性別などによる差別を行わない体制、運営を徹底している。また、各種ハラスメント防止について就業規則にも記載し届け出を行っている。				4.3	5.1				8.5											16.1	16.2	16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		メンタルヘルスを確保するために、全従業員に対して職場での心理的安全性実現に向けた啓発活動を実施している。また、風通しの良い企業風土を目指し、社員同士や代表者との食卓会、社内外でのイベントを定期的に開催している。			3						8.8														
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		すべての雇用形態の従業員に対し、賞金だけでなく、福利厚生や教育訓練についても公正な待遇を行っている。					5.5				8.5										10.2	10.3			
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		業務効率化による労働時間の短縮、有給休暇取得促進などの働き方改革を実施し、ワークライフバランス推進に向けた環境を整えている。			3		5.5				8.5											10.3			
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		研修体制の整備や必要経費の支給、また資格取得による報奨金制度を整備しており、各種資格の取得を奨励している。				4	5.5				8	9													
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		従業員に対して定期的な健康診断を実施している。また、人間ドック、予防接種などの経費補助を行っている。			3						8												17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		経営理念と基本方針にダイバーシティを掲げ、組織全体でのコミュニケーション活性化と改善活動を実施。また、人材のキャリアや希望に合った職務の付与と、各個人が定めた目標に対する評価・報酬制度を整備し、業務運営や昇給・昇格に差別なく、多様な人材が活躍できる環境を作っている。				4.4	5.1	5.5			8.5											10.2	10.3	16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		コロナ禍以降、積極的にウェブ会議を導入している。			3						8	9.1		11	12										
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1		11	12									
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4					8	9												12	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社サンワード

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・プラスチックスマートくまもとに登録済みであり、バイオマスペレットなどの原材料を優先的に使用して商品容器を製造している。 ・洗濯洗剤という商品を扱うことから、内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）に該当しない原料を使用している。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出しており、社内照明は積極的にLED照明を導入し節電に努めている。 【予定】新設工場においては太陽光発電を2024年2月導入予定。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出しており、従業員の社用車はエコカーにするなどCO2排出の抑制に取り組んでいる。 【予定】新設工場においては太陽光発電を2024年2月導入予定。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		商品容器にはバイオマスプラスチック容器やリサイクルPET容器を積極的に採用している。						6.6							14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		プラスチックスマートくまもとに登録済みであり、顧客に対して副資材の要・不要を確認し、ごみの削減に努めている。また、社内で使用する紙は再生紙を使用し、裏紙の再利用など資源を有効に利用している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		短時間での洗濯やすすぎ1回の洗剤など、水や電気などの資源を守るための商品開発を行っている。 【予定】2024年4月に米由来のバイオマスプラスチック容器を採用予定であり、水田による地下水の涵養に寄与する。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		ダンボール等の仕入れにおいては、古紙や再生紙を原料に指定している。また、商品容器についてもバイオマスプラスチックやリサイクルPETなどの環境に配慮した製品を購入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●			【予定】2024年1月完成予定の弊社新工場においては植林を行い森林整備活動に取り組む。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			洗濯におけるマイクロファイバーの流出を防ぐため、網目が3重になった独自の洗濯ネットを開発し販売している。洗濯ネットの使用をお客様にも推奨し、海洋ごみの削減に貢献している。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			従業員は原則バスや電車、自転車での通勤を行っている。また、社用車には燃費性能の高いエコカーを積極的に導入している。									9.4			11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社サンワード

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		製品安全確保を踏まえた取扱説明書を作成しており、相談センターでのお客様対応による双方向コミュニケーションが出来る環境を確保、情報については社内でも共有している。			3.9						9			12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		計量キャップには数値が見やすい様大きくホットスタンプを入れるなど、幅広い年齢層の顧客に対して商品が使いやすいように各種デザインを工夫している。									9.1	10	11.7									17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	仕先は熊本県産の原材料を使用するため、県内企業を優先し、できる限り輸送に関わるエネルギーコストを減少させることでコストダウンと環境負荷の軽減を実施している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7						12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	短時間での洗濯やすすぎ1回の洗剤など、水や電気などの資源を守るための商品開発に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15					17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		熊本県体育協会への寄付などの社会貢献活動に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		事業所には防災グッズを常備している。 【予定】2024年1月完成予定の工場建設までにハザードマップを踏まえた災害に対応する保険にも加入する。				4							11.5		13.1			16					
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	弊社から顧客や取引先宛に発行している新聞があるため、毎回SDGs普及啓発のための記事を作成し環境問題などについて情報を提供している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2									17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6											17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15				17	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。